

名古屋市放課後子ども教室【愛知県名古屋市】

～放課後子どもプラン弥富～

◆事業の目的・理念

●本事業は、トワイライトスクール（放課後子ども教室推進事業）と留守家庭児童健全育成事業（放課後児童健全育成事業）の良い面を取り入れ、すべての子どもに「遊び」「学び」「体験」「交流」「生活」の場を提供し、昼間保護者が家庭にいないことなどにより子育てへの援助を希望する家庭の子どもについては、あわせて、より生活に配慮した取組を行うなど、検討を進めている名古屋市放課後子どもプラン（仮称）創設のためのモデル事業として、平成21年度から実施している。

実施場所	学校内	学校外
	●	—
開催日数	292日/年間	
参加人数	55人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム型
学習活動の特徴	自主学習	学校と連携
他事業との連携	児童クラブ	支援本部
	●	—

教室の実施場所

●ライフルームとプレイルーム、運動場、体育館など

教室の開催日

- 月～金曜日 基本時間帯：授業後～17:00
延長時間帯：17:00～19:00
 - 土曜日及び長期休業期間
基本時間帯：10:00～17:00
延長時間帯：8:00～10:00、17:00～19:00
- ※日曜日、祝日、年末年始は休み

参加対象者

- 弥富小学校の学区内に在住する小学生
※延長時間帯を利用する場合は、一定の要件が必要です

申込み手続きなど

- 参加申込書を提出 ※延長時間帯を利用する場合には別途登録申込が必要
- 保護者負担 利用料：無料（別に負担金（保険関係費）あり）※延長時間帯を利用する場合には月額5,000円（おやつ代含む）が必要



清掃活動

活動内容

多くの熱心な地域の方による豊かな体験活動が数多く行われている。

- 自由遊び ブロック、トランプ、なわとび、ドッチビー、オセロ、将棋、百人一首、ドミノ、パズルなど
- 体験活動 地域の方を講師としたものづくり、伝承遊び、スポーツ、伝統文化等の講座
○楽しい工作 ○不思議な工作 ○手作り楽器 ○茶の湯を楽しもう ○おやつ作り
○楽しいカード作り ○英語で遊ぼう ○フラワーアレンジメント ○ドッチビー ○絵本作り
- 地域交流活動 地域ふれあい事業「親子で茶の湯を楽しむ」
- 学びの活動 ○学びの講座 楽しみながら学習に興味・関心をもつ。
○自習タイム 宿題、復習、読書など。
○質問タイム 学習でわからないことを聞く、皆で考えるなど。
- 生活に配慮した取組み およつ提供、連絡帳等を活用し児童の様子等の情報提供



およつの時間

コーディネーターや地域の方々などの参加

- 運営指導者
モデル事業全般を総括し、学校・地域と十分連携・調整を図り、事業を円滑に行うことができる、教育的識見を有した者があたる。（1名配置）
- 子ども指導員
活動・生活の指導・援助、保護者に対する子育て支援を行う。児童福祉法最低基準第38条に定める「児童の遊びを指導する者」があたる。（1日2名程度従事）
- 地域協力員（アシスタントパートナー）
子どもたちの活動の相手となり、身近な大人として子どもに接し、子どもの健全育成に理解のある地域の方々があたる。（1日2名程度従事）
- 体験活動講師
子どもたちに、ものづくりや伝承遊び、スポーツを始め、特技を活かして様々な体験活動を実施。
- 運営連絡会
地域の主な組織の代表者などで構成。運営に関する意見を頂いたり、地域協力員、体験活動講師の推薦を頂いたりしている。

事業を実施して

- 学校という安心・安全が確保されている場所で、学年の異なる子どもたちが一緒になって思い切り遊び、学ぶことで日常的な異学年交流や学習習慣の定着化が図られている。
- 子ども指導員の配置により、子どもたちの活動や生活面での支援・保護者への子育て支援の充実が図られている。
- 地域協力員や体験活動の講師として地域の方々にご協力を頂いているほか、地域交流活動により、子どもたちと地域の大人との交流が深まっている。